

UTS 教育研究会設立のお知らせ

社会系教育分野学部・大学院同窓会
嬉野会会長 山下 恭

兵庫教育大学教科、領域教育専修社会系コース学部卒業生ならびに大学院社会系コース修了生の皆さまにはご健勝でご活躍のこととお慶び申し上げます。

嬉野会は昭和 57 年に兵庫教育大学大学院教科領域教育専攻社会系コースの同窓会として設立され、今年で 34 年目を迎える伝統ある同窓会組織でございます。平成 27 年 3 月に兵教ホールで行われました平成 26 年度の総会で、さらなる発展を期し会則の改定と同時に新たな研究会を設立し、教育界の発展に少しでも寄与できるよう新たな方向性を確認いたしました。本年度から嬉野会では正会員の対象をこれまでの大学院社会系コース修了生のみならず「兵庫教育大学学校教育学部教科、領域教育専修社会系コース担当教員の学部と大学院の指導学生（在学生・卒業・修了生）」とし現役の学部生・院生ならびに学部卒業生にも拡大しました。またこれにより学部卒業生で、教職大学院で学ばれている大学院生の方や修了された方も会員の資格を持つこととなります。これを機会に、教育研究あるいは学校教育現場で活躍されている多くの方々との交流を図るとともに兵庫教育大学との連携を一層深めていきたいと思っております。さてこの 4 月から活動を始めました UTS 教育研究会の概要についてご説明いたします。まず「UTS」という文字ですが、これは「URESHINO TEACHERS SUPPORT」の略で頭文字をとったものでございます。「嬉野台（＝兵庫教育大学）で学んだ（あるいは学んでいる）先生方を支援する」という意味です。もちろん現役の学部生や院生も含んでいます。この研究会の目的は「嬉野会会員相互の研修および兵庫教育大学で学び、学校教育に従事する教員の世代間の伝承による教育技術および教員の資質の向上をはかること」です。研究会はいわゆる学会組織ではなく、日々の教育で役に立つ教育技術の伝承や教育実践の紹介を行い参加者が一緒になって教師力アップの方法論をさぐることに重点をおいています。さらに現役の学部生・院生の方には、研究会に参加されて意欲的に学んでいる現役の先生方や講師としてお招きしたベテラン教師との交流で、「学び続ける教師」の実像にふれることができます。そのことが将来の教師の力量をつけるきっかけになればと考えております。研究会の基本的な姿勢としては小中高の校種の枠を取り払った普段着の研究会を想定しております。また日常的なテーマを一回ごとに決めて研究会を催したいと考えております。この研究会には兵庫教育大学の現職教官の力強いご支援をいただいております。以前から嬉野会の顧問としてご尽力をいただいております南埜猛先生をはじめ、今回の UTS 教育研究会設立に際し、新たに原田智仁先生、米田豊先生、小南浩一先生が顧問として就任していただけることになりました。これ以上のご支援はないものと感謝いたしております。なお、UTS 教育研究会の開催予定など詳細については、「Hyokyo-net」を通じて、また今年度開設いたします嬉野会 HP にてお知らせいたす所存です。どうぞ皆様のご支援を賜りますようお願い申し上げます。